

Ⅱ－４．第２８回講演会

青少年健全育成に関する講演会を、講師に茂木 健一郎氏（ソニーコンピュータサイエンス研究所 シニアリサーチャー）を迎え、「脳を育てる習慣」と題して開催しました。講演の案内は県・市の教育委員会やPTAへ行い、また新聞紙上を通じて広く聴講希望者を募りました。

当日は2,000人の聴講者を迎え、盛会のうちに終えることができました。

講師からは、「脳を健康に育てるためには、不確実なことを恐れることなく受け入れ、むしろそこにある試行錯誤による学びを楽しもう」「子どもたちが不確実なことに立ち向かい、成長するためには、やはり何らかの確実性、支えが必要であるから、いつも見守ってあげる、成功したときには褒めてあげるといった“安全基地(英 心理学者 ジョン・ボールビー)”を大人たちが与えることが大切だ」「ドーパミンが出るような喜びの体験は、強く脳に記憶されるため、褒めて育てることが大切。子どもが良いことをしたら、その場ですぐに褒めてあげよう」といった、最新の脳科学の理論から、誰もがすぐに実践できる「脳を育てる習慣」まで、豊富な事例を交えてわかりやすく話して下さいました。

講演後のアンケートでは、「日々の生活の中で脳を活性化させることは、たくさんあるのだなと感じた」「生きることワクワク感をより感じられるようになった」「不況ですが、このような素晴らしい講演会を続けて下さい」といった多くの感想をいただき、聴講された方々には大いに満足していただけたものと察しています。

講演会の概要は、次のとおりです。

- (1) 講 師： 茂木 健一郎氏（ソニーコンピュータサイエンス研究所 シニアリサーチャー）
- (2) 演 題： 「脳を育てる習慣」
- (3) 開 催 日： 2009年11月16日(月)
- (4) 開催場所： 広島国際会議場 フェニックスホール/ダリア
- (5) 聴講者数： 約2,000名